

令和6年度三重県企業庁優良工事表彰式を開催しました

令和5年度に完成した建設工事を対象とした令和6年度三重県企業庁優良工事表彰の受賞者を下記のとおり決定し、令和6年10月7日に表彰式を開催しました。

この表彰は、三重県企業庁発注の建設工事において、優良と認められる工事の受注者及び技術者を三重県企業庁長が表彰するものであり、三重県企業庁優良工事審査委員会が選定を行いました。

令和4年度から、40歳未満の若手技術者の技術力の向上に対する意欲を高め、将来の建設産業を担う技術者を育てることを目的に、若手部門を創設しています。



◆ 令和6年度表彰工事(敬称略)

工事名:令和4年度 北上水 第100-分0034号
内径400耗送水管布設替工事(長島町赤地その2)

受注者名:株式会社伊藤水道建設

技術者名:小林 祐介

工事名:令和5年度 四期改良 第40-分0007号
北勢水道事務所受変電設備取替工事

受注者名:株式会社第一電気工業

技術者名:山田 典雄

◆ 令和6年度表彰工事(若手部門)(敬称略)

工事名:令和5年度 松阪改良 第200-分0001号
内径700耗配水管布設工事(松阪市古井町ほか(その1))

受注者名:株式会社北村組

技術者名:岡田 和也

◆ 表彰式の模様、受賞者の声



本日はこのような名誉ある賞を賜りまして誠にありがとうございます。特に安全対策については課題が山積ではありましたが、無事故無災害で無事竣工できましたことは、安全第一に真摯に工事に取り組んでいただきました工事関係者の皆さまのおかげであるとおつくづく実感しております。この表彰を機に、より一層精進するとともに技術の継承、担い手の育成に努めてまいりたいと思います。

受賞者の声

この度は、優良工事として名誉ある賞をいただきまして、誠にありがとうございました。この建設業界は高齢化、技術者不足、そして資材の高騰等で依然厳しい状況ではありますが、今回の受賞を励みといたしまして三重県の県内業者として初心を忘れず精進し、更なる技術の研鑽、品質の向上、そして誠実な施工に努め、皆さま方のご期待に添えますように努力いたします。

企業庁においては初めての若手部門ということで、本当にありがとうございます。昨今の大きな災害が多いなかで、私達、建設業者の存在意義というものを改めて深く感じているところであります。インフラの維持整備であったり、減災・防災、そして有事の際には復旧活動等にも尽力できるようにしっかりと寄与してまいりたいと思います。本日はいただきました表彰を機に、今後一層努力してまいりたいと思います。

◆ [参考]優良工事表彰制度

三重県と建設業界が連携して進める「三重県建設産業活性化プラン」において、継続的な技術力の維持・向上につながる取組として、推奨すべき実績を納めた受注者(企業及び当該工事の主任(監理)技術者)を表彰する制度であり、三重県企業庁においては、平成30年度から実施しています。

令和4年度から、40歳未満の若手技術者の登用を促すため若手部門を創設しました。